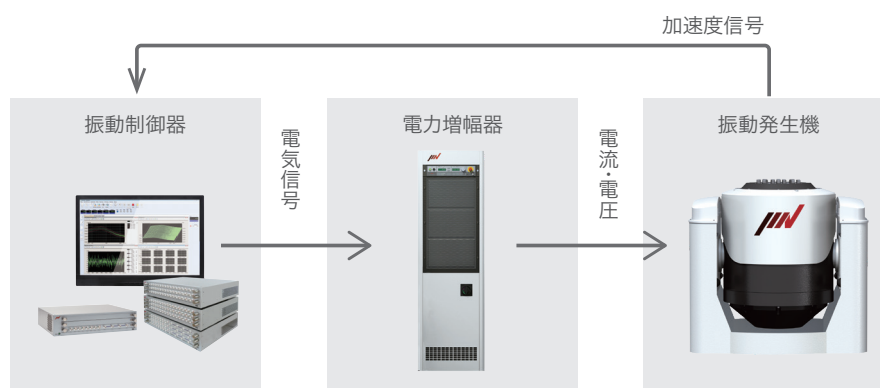


ループチェックエラー発生時の対処法②

▶ 説明内容

ループチェックエラーが発生した場合、予想される原因とその対処法

説明	IMVの振動試験装置は振動発生機に取り付けた振動ピックアップの信号をフィードバックさせ、常に振動の状態を把握しながら制御を行っています。従って、フィードバック信号がないと装置を動作させることができません。そのフィードバック信号がない状態が『ループチェックエラー』となります。
対象シリーズ	全シリーズ



● エラーの発生原因と対処法

エラーの内容	ループチェックエラー
発生原因	振動ピックアップまたは振動ピックアップ用ローノイズケーブルが故障している ※ 特に、加振開始後、加振機が動き出してすぐに停止する、または通常とは違う動きをしてエラーが出る場合は、ピックアップまたは振動ピックアップ用ローノイズケーブルをご確認ください。

ピックアップまたはピックアップ用ローノイズケーブルが故障、断線すると加振してもフィードバックがないため、ループチェックエラーとなります。

上記エラーの場合は、ピックアップまたはローノイズケーブルを交換してください。

どちらが故障しているか分からない場合は、ローノイズケーブル→ピックアップの順番で交換してください。

※ ピックアップ、ローノイズケーブルは消耗品です。

これらの故障により試験が中断しないよう、予備品をお持ちになることをお奨めいたします。

解決しない場合、振動試験装置が故障している可能性があります。
IMVサポートセンターもしくはHPお問合せフォームからご連絡ください。

IMVサポートセンター

✉ imv-sc@imv-corp.com 🌐 <https://support.imv.co.jp/>